

各 位

会 社 名 ソースネクスト株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰
(コード番号 4344 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 兼 CFO 青 山 文 彦
電 話 番 号 0 3 - 5 7 9 7 - 7 1 6 5

法人用アプリ「ポケットーク エンタープライズ アプリ」 欧州の医療現場向けに提供開始のお知らせ

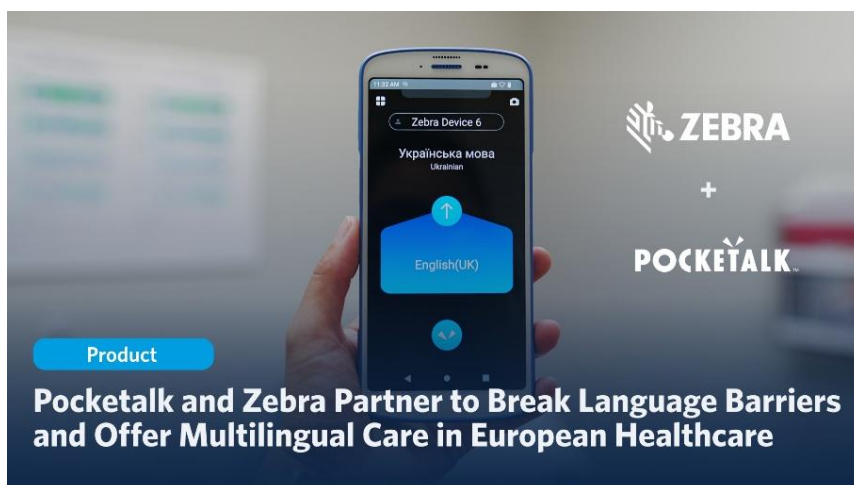
当社の連結子会社であるポケットーク株式会社(本社:東京都港区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO:松田 憲幸。以下、ポケットーク社)は、米国・Zebra Technologies Corporation(以下、「ゼブラ・テクノロジーズ社」と連携し、欧州の医療現場向けに新たな多言語コミュニケーションソリューションの提供を開始したことを、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 概要

ポケットーク社は、ゼブラ・テクノロジーズ社と連携し、欧州の医療現場向けに新たな多言語コミュニケーションソリューションの提供を開始いたしました。本ソリューションは、ゼブラ・テクノロジーズ社の医療用モバイル端末やタブレット、キオスク(セルフサービス端末)に、「ポケットーク エンタープライズ アプリ」を搭載するものです。高い翻訳精度だけでなく、高度なセキュリティ対策を行なうことで、患者との円滑な対話を支援します。

英国から展開を開始し、今後、フランスやドイツにも、順次展開する予定です。



2. 背景

ポケットーク社が英国の医療従事者 500 名を対象に実施した調査^注によると、医療従事者の3分の1以上が「言語の違いによる安全上のリスク」を懸念し、1割以上が「日常的に言語の壁に直面している」と回答しました。医療従事者が対応に費やす時間は、月あたりで労働時間の半日分を超えることもわかりました。

注:2025 年 8 月 ポケットーク社調べ

AI 通訳機「ポケットーク」は、すでに NHS(英国国民保健サービス)の 25 施設、およびアイルランド国内 30 以上の医療機関で導入されています。この度、より幅広い課題に対応すべく、医療現場で高いシェアを誇るゼブラ・テクノロジーズ社の医療用モバイル端末やタブレット向けに、「ポケットーク エンタープライズ アプリ」を提供することとなりました。

3. 「ポケットーク エンタープライズ アプリ」について

法人用に開発された、よりセキュリティ対策を強固にしたアプリケーションサービスです。

インターネット接続が可能であれば、既存の端末に搭載でき、従来は翻訳環境が整っていなかった現場にもサービスを提供することが可能です。

91 言語を音声・テキストに翻訳し、1言語をテキストのみに翻訳できます。さらに、管理コンソールサービス「Ventana」と連携させることで、翻訳履歴をリアルタイムで閲覧・管理することができます。履歴はデータとして出力し、業務分析や報告書作成などに活用することも可能です。

本件では、「ゼブラ端末」の音声入力やカメラを通じて 92 言語 (91 言語を音声・テキストに翻訳し、1言語をテキストのみ) の多言語通訳・翻訳に対応します。

診察や回診の際に医師と患者の会話をリアルタイムで翻訳できるほか、在宅医療や地域医療の現場でも患者との円滑なコミュニケーションを支援します。また、処方箋をはじめとする医療文書を即時に翻訳することも可能です。従来は、高額、かつ遅延が発生する電話通訳や外部サービスに頼っていた場面での、医療従事者の負担軽減や業務の効率化、また医療機関のコスト削減に貢献します。

4. ゼブラ・テクノロジーズ社について

同社は、医療現場向けモバイル端末やソリューションに強みを持つグローバル企業です。セキュリティと信頼性の高さを強みとし、患者の安全確保と業務の効率化を両立することで、世界各国の病院やクリニックに導入されています。

<https://www.zebra.com/us/en.html>

5. 今後の見通し

本件による当社グループ業績への影響は、現時点では軽微です。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合は、速やかに開示いたします。

「ポケットーク」は今後も、世界中の多様な言語に対応し、言葉の壁を越えて、すべての人がつながる社会の実現を目指してまいります。

以上